

東北財務局 市民大学 講座

地震・噴火・津波災害に備える in 青森

どなたでもご参加いただけます



入場無料…定員270名

日時 2016年11月18日(金)
13:30-15:00(13:00開場)

会場 アウガ 5階AV多機能ホール

平成23年(2011年)の東日本大震災では青森県でも大きな被害があり、日頃からの防災・減災の取組みの重要性が認識されました。

それから5年。「意識の風化」が指摘されるようになった折、今年4月に熊本地震が発生しました。わが国では大規模な地震がいつ・どこで発生してもおかしくないことを再認識させられました。

青森県は9月20日に「日本海側海溝型地震」の新たな被害想定を発表しました。冬季の深夜に発生した場合、青森県で死者は6900人にのぼると予測されています。青森県には海溝型のほかに内陸の活断層による地震や、岩木山などの活火山による災害も想定されます。

この市民大学講座では、青森県で想定される被害状況や日頃からの防災・減災の取組み、経済的備えとしての地震保険について、関係分野の方々が報告します。市民の皆さんとごいっしょに、自らのいのちと財産を守る防災・減災のあり方を考えていきます。

- 主催：東北財務局(青森財務事務所)、日本損害保険協会(東北支部青森損保会)
- 共催：青森県損害保険代理業協会 ●後援：青森県、東奥日報社

基調講演 1

いつか来る地震・津波に備えて

講師：青森県危機管理局防災危機管理課 危機管理対策監 岡元 温彦 氏

基調講演 2

地震保険について

講師：東北財務局 青森財務事務所長 鈴木 一彦 氏

セミナー

東日本大震災・熊本地震からの教訓

講師：日本損害保険協会東北支部事務局長 五味 正夫 氏

- 日 時 / 13:30-15:00(13:00開場)
- 会 場 / アウガ 5階 AV 多機能ホール(青森市新町一丁目3-7)
- 対 象 / どなたでもご参加いただけます。
- 定 員 / 270名(入場無料)
- 申込締め切り / 11月11日(金)
※定員となり次第締め切らせていただきます。

- 申 込 方 法 / メールまたはFAXにて、次の事項を記入の上お申込ください。
氏名/所属(会社名等)/メールアドレス又は返信用のFAX番号/電話番号
※いただいた情報は本講座の管理にのみ使用させていただきます。
- 申 込 先 / 一般社団法人 日本損害保険協会東北支部
FAX:022-221-7381 メールアドレス:tohoku@sonpo.or.jp





参加申込書



申込日 年 月 日

(お申し込み先)

一般社団法人 日本損害保険協会東北支部

〒980-0811

宮城県仙台市青葉区一番町2-8-15 太陽生命仙台ビル9F

TEL: 022-221-6466

FAX: **022-221-7381**

E-MAIL: tohoku@sonpo.or.jp

必要事項を記入の上、左記申し込み先まで
メールまたはFAXでお申し込みください。

①	フリガナ	ご所属 (会社名等)
	参加者 氏 名	
②	フリガナ	ご所属 (会社名等)
	参加者 氏 名	
③	フリガナ	ご所属 (会社名等)
	参加者 氏 名	
連絡先	TEL	
	FAX	
	Eメール	

※いただいた情報は本講座の管理にのみ使用させていただきます。

東北財務局市民大学講座

地震・噴火・津波災害に備える
in 青森

どなたでもご参加いただけます

